

## 「これからのまちづくり協議会」検討会 第3回ワークショップについて

### 1. 第3回ワークショップの開催概要

皆様にはお忙しい中、3回に亘り「これからのまちづくり協議会」検討会ワークショップに御参加いただき、心より感謝申し上げます。

第1回ワークショップでは、「地域の力こぶ増進計画」の大きな3本柱である、①活動実施体制、②ひとづくり、③活動の場・連携の大きな3つのテーマを設け、それぞれの実績【やってきた工夫、特徴】や評価【成果、できたことや、よかったこと】について意見交換や情報共有をしていただきました。

第2回ワークショップでは、①活動実施体制【総務部門の活性化方法】、②ひとづくり【継続性のある活動に向けた円滑な役員の引継方法】、③活動の場・連携【部会の活性化と情報共有方法】の3つのテーマに関して、現状の課題や理想の姿、課題解決のアイデア等について御意見をいただきました。

最終回となる今回は、これまでのワークショップでいただいた貴重な御意見を参考に、今後のまちづくり協議会に対する市の支援の方向性について、①活動実施体制【まちづくり協議会の基盤を強化する。】、②ひとづくり【まちづくり協議会に関わる人を増やす。】、③活動の場・連携【様々なつながりをつくる。】という計画の3本柱に沿った形で、今後の具体的な取組の柱となる支援項目案を提案させていただきます。皆様には、この支援項目案をもとに、意見交換をしていただき、支援内容の重要度や優先度について御意見をいただきたいと考えております。

前回同様、ワークショップの前半は、3つのテーマについて、地区の皆様同士で意見交換をしていただき、ワークショップの後半は、地区の垣根を越えてテーマごとに3つのグループを作り、地区で話し合った内容を伝え合い、地区間の情報共有や意見交換を行う予定です。

今回、皆様からいただいた貴重な御意見を元に、来年度以降の市の支援のあり方を今年度中にお示しできるように検討を進めていく予定です。

### 2. 当日の進め方

当日は、19時から21時の2時間の中で、タイムスケジュールを組んでおります。詳細なタイムスケジュールや、会場レイアウト等は次ページ以降をご覧ください。

## <<第3回ワークショップのタイムスケジュールとレイアウト図>>

※ワークショップ全体の進行：守本 尚子氏(静岡県地域づくりアドバイザー)

### I. オリエンテーション (15分)

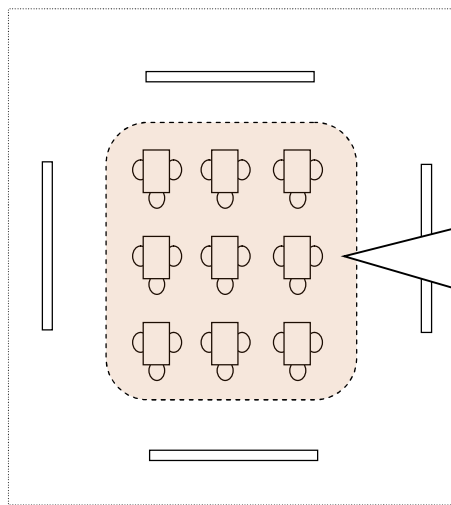
主催者より、前回の振り返りと今回の開催主旨について説明させていただきます。

### II. 地区ごとの話し合い (30分)

①活動実施体制、②ひとづくり、③活動の場・連携の大きな3つのテーマに基づいてお示しする、今後の市の支援の柱となる項目案について、地区ごとのグループで話しあいます。(主に支援項目の重要度や優先度等を話し合ってください。)

※各地区のテーブルには、事務局スタッフが1名付き、進行を行なうと共に、話し合いの内容を記録用紙に記載するお手伝いをします。

【ワークショップ前半レイアウト】



『自分達の地区の協議会に必要な支援を考えよう!』

地区ごとに、持続可能なまちづくり活動を進める上で、課題となる3つのテーマについて話し合い、テーマごと記録用紙にまとめます。



### III. レイアウト変更・移動 (10分)

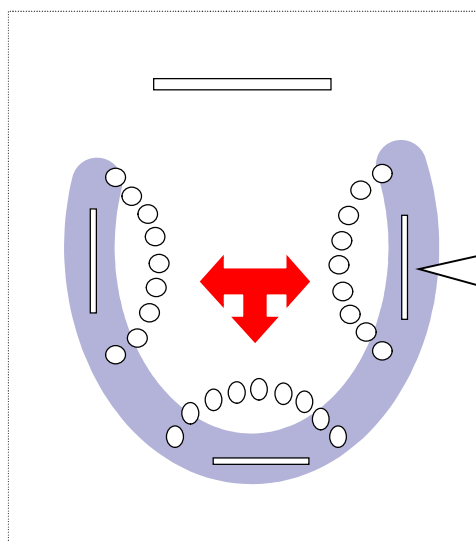
ワークショップ後半は、テーマごとに話し合いを行うため、レイアウト変更を行います。その後、各地区から1人ずつ、テーマごとの記録用紙を持って、それぞれグループに参加します。

#### IV. テーマごとの話し合い (40分)

①活動実施体制、②ひとづくり、③活動の場・連携の3つのテーマによるグループで話し合いを行います。前半の話し合いの内容を記載した記録用紙を元に、各地区ごとに報告をしていただき、地区間で情報共有していただくと共に、その内容について意見交換していただきます。

※各テーマのグループごとに、事務局スタッフが数名付き、進行を行なうと共に、話し合いの内容を模造紙に記録するお手伝いをします。

【ワークショップ後半レイアウト】



『地区で話し合った結果を共有しよう!』

後半は、地区で話し合ったことを、三つのテーマごとに集まって、地区間で情報共有して、意見交換します!



#### IV. 発表 (15分)

グループの進行役を務めた事務局スタッフが、話し合いの結果を全体に報告します。

#### V. まとめ (5分)

守本氏より、各テーマで出された意見の総括を行います。

